

令和8年度 二本松実業高等学校インターンシップ

2026/09/11

日時: 令和8年9月8日(火)~9月10日(木) 3日間

参加者: 二本松実業高等学校 都市システム科2年生 3名

当社では、高校生インターンシップの受け入れを実施しました。
建設業の仕事内容や役割について学ぶ座学を行ったあと、ドローン体験、土木現場見学、建築現場見学を通して、実際の仕事に触れていただきました。

現場見学では、工事の流れや安全管理、ものづくりのやりがいについて説明し、高校生の皆さんに建設の仕事を身近に感じていただく機会となりました。

意見交換会では、高校生の皆さんから多くの質問をいただき、仕事の魅力や将来の進路について理解を深めていただけたと思います。

当社は今後も、地域の未来を担う若い世代に建設業の魅力を伝える取り組みを続けてまいります。











*****新聞に掲載されました*****



県建設業協会 二本松支部

職業選択の参考に

松実高2年14人が現場実習

県建設業協会 二本松支部（石橋英雄支部長）は8～10日の3日間、県立二本松実業高校都市システム科2年生14人の現場実習（インターン）に協力した。協力企業は石橋建設工業、尾形土建、菅野建設工業、長谷川建設、

感想を述べる生徒

マルナカの5社。石橋建設工業には3人が訪問した。五百川河道掘削工事、本宮熱海線改

福島建設工業新聞

令和8年9月18日

良工事、五百川堤防補強工事などの現場を見て回ったほか、本社で建築CAD講習などを受けた。3日目に本社で修了式を行った。石橋宏章代表取締役専務が「建設業は地域の暮らしを守るやりがいのある仕事。今回の実習を職業選択の参考にしたい」とあいさつ。生徒は「建設現場で実際に学べる貴重な機会を得て、充実した3日間となった」と感想を述べた。